

【Nandan】

説明



解説

■ 神殿

嵐の神殿。アーナールダの相。

■ 称号

“ 家政夫 ” 【The Housekeeper】

■ 概略

アーナールダの中でも、男性の姿をとって生まれた女性が参入するための相。つまりは性差を超えるために設けられた相であり、対極にはヴィンガが存在する。この相には通常の女性は参入できない。

ヴィンガが女を率いて戦に出ると、面倒を見てやるものがいなくなり、子供たちは飢え、服は汚れ、病気になった。そこでナンダンが面倒を見た。この時以来、アーナールダは自分に従う男たちにはナンダンを信仰させて自らの一部となした。

■ 異界

機織り女の一人であり、アーナールダの機織り小屋の中に居場所がある。

組織

■ 下位カルト

- ・“ 混沌の浄化者 ” ベルヴェレン
- ・“ 野戦医 ” ベヴァーラ
- ・“ 支える者 ” エンフェラルダ
- ・“ 薬師 ” ジェラ
- ・“ 平和の作り手 ” オルヴェンティリ
- ・“ 動物の癒し手 ” ヴォレーラ
- ・“ 大地の癒し手 ” ヴォテネヴラ
- ・“ 産婦 ” エニンタ
- ・“ 炉の女神 ” マホーメイ
- ・“ 農婦 ” オラーネ
- ・“ 森の友 ” オヴェドルヴァ
- ・“ 陶師 ” ペラ
- ・“ 芸人 ” スコヴァラ
- ・“ 仲人 ” ヴェラ
- ・“ 地へ落とすもの ” カドネー
- ・“ 幻視者 ” ケヴ
- ・“ 女王 ” オレンダーナ
- ・“ 祭儀 ” ロイティナ
- ・“ 大麦の母 ” エスラ
- ・“ 小麦の母 ” ペローラ
- ・“ ライ麦の母 ” スチャーラ
- ・“ カラス麦の母 ” ウサーラ
- ・“ 豚の母 ” エントラ
- ・“ 羊の母 ” ネヴァラ
- ・“ 牛の母 ” ウラルダ
- ・“ がちょう少女 ” イズバーン
- ・ミンリスター

業績

- ・（その神のなした業績を一行で書き表そう。その業績は単独で記事にしよう）

近親

■ 両親

母親はアーナルダ。

■ 兄弟姉妹

母親がアーナルダだとすればたくさんいる。

参考文献

- ・『Strom Tribe』 p.225